



©RINZO

和田一樹 (指揮者)
Kazuki Wada, Conductor

東京都中野区出身。尚美学園大学作曲コース、東京音楽大学指揮科を卒業。

2009年オーケストラ・アンサンブル金沢主催第1回井上道義指揮講習会にて優秀賞受賞、2011年ブラジルロンドリーナ音楽祭にて優秀賞受賞。2015年ルーマニアで開催された第6回バカレスト国際指揮者コンクールにて準優勝。2017年にはヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団を指揮しヨーロッパデビュー。オーケストラと聴衆から熱狂的に支持され、楽団の総監督より「最少最優秀客演指揮者」の称号を受けて以降、毎シーズンの客演を続けている。

メディアでの活躍も多く、フジテレビ系ドラマ「のだめカンタービレ」において玉木宏、竹中直人に指揮指導をおこない、のだめオーケストラでの指揮も担当する。アニメ「のだめカンタービレ」では音楽監修協力を務める。フジテレビ系「笑っていいとも!」、特別音楽番組「マンマ! ミュージカ」、(株)世界衝撃映像社、「答えはきっと世界にある!」、日本テレビ系「ニノさん」など、定期的なテレビ出演により、クラシックの魅力を紹介している。CMでは、東京混声合唱団との共演で六花亭マルセイバターケーキ、江崎グリコ株式会社「ジャイアントコーン」のレコーディングにて指揮、CMにも出演。映画「マエストロ!」において、西田敏行、木下平太に指揮指導の他プログラム監修協力を、映画「モヒカン故郷に帰る」において、柄本明に指揮指導。映画「くちびるに歌を」では葵わかかなに指揮指導の他、合唱指導、劇中歌レコーディング指揮、指揮者役として映画にも出演するなど、好評を博す。

現代作曲家の作品を積極的に取り上げる活動にも力を入れ、カプースチンピアノ協奏曲第2番、第4番の日本初演を行った。近年では和楽団「煌」において、和楽器合奏の大野理津作曲「夢蝶狩」世界初演を指揮。また、自身の作曲作品においては、京王電鉄・京王ライナーオリジナルBGMを作曲し、京王音楽祭にて東京フィルハーモニー交響楽団の演奏で初演された。

これまでに、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、パシフィックフィルハーモニア東京、東京佼成ウインドオーケストラ、群馬交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ、広島交響楽団、九州交響楽団、ロンドリーナフェスティバルオーケストラ、ジョルジェ・エネスク・フィルハーモニー管弦楽団、ヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団などと共演、国内外で指揮活動を展開している。



東京吹奏楽団(東吹) Tokyo Wind Symphony Orchestra

東京吹奏楽団は、澤野立次郎氏と日本の吹奏楽の発展に情熱を傾けた東京藝術大学教授・故山本正人氏(現東京吹奏楽団桂冠名誉指揮者)を中心に多くの方の協力を得て、昭和38年当初よりプロの吹奏楽団として創立。

以来、定期演奏会をはじめ、全国各地の学校における音楽鑑賞教室・録音などの演奏活動を続け、『東吹』の愛称で広く親しまれるとともに、日本の吹奏楽の発展に貢献。

1993年には長年にわたる演奏活動と吹奏楽界に対する功績に対し、日本吹奏楽学会より「第3回日本管打・吹奏楽アカデミー賞」(演奏部門)を受賞。

2012年9月韓国国際ウインド・バンド・フェスティバルに招待され、同時に招待されていた作曲家フィリップ・スパーク氏指揮によるガラ・コンサートにて共演し、好評を得る。これを機にフィリップ・スパーク氏と親交を深め、2015年東京にて再共演を果たし、この時のライブCD「Reflections」が、レコード芸術誌2016年3月号にて特選盤に選ばれる。

2021年より豊島区国際アートカルチャー特命大使/SDGs特命大使となる。東吹は、「吹奏楽・音楽教育の普及拡大を目標に活動を続ける。



ルネこだいら
小平市民文化会館



〒187-0041 東京都小平市美園町 1-8-5
TEL: 042-345-5111 FAX: 042-345-9951

東吹

お問い合わせ

一般社団法人 東京吹奏楽団
東京都新宿区百人町 2-17-12 マンション和光1F

03-5937-5205 info@tousui.jp

